

藤川小学校

総合的な学習の時間

評価規準例

総合的な学習の時間 評価規準（5年生）

単元名	「チャレンジ！米作り」
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・米作りを通して、学区の自然に愛着を持つことができる。 ・米作りや自然を守ることの大切さに気づき、課題を見つけ進んで追求活動を行うことができる。 ・米作りのお手伝いをしてくれた学区の方々に感謝の気持ちを持ち学区の一員としての自覚を持つことができる。

	育てたい力	評価規準	単元の評価規準
	課題設定の力	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな事象に関心を持ち、自分の考えを持つ。 ・見通しを持って、計画を立てることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・米作りを通して、米作りを通して農業の大変さに気づくことができる。 ・米作りの課題を見つけることができる。
	課題追究の力	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する情報を学区の方からの聞き取りやインターネットなどを使って追究活動を行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・米の種類や米作りについて、聞き取りやインターネットなどを使って追究活動を行うことができる。 ・身に回りの道具を使って、稲の生長について継続して調べることができる。
	課題解決の力	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動の中で、話し手の考えを聞き、自分の考えを持つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・米作り活動を通して、米作りや自然環境について自分の考えを持つことができる。
	表現する力	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な資料を提示しながら、分かりやすく発表することができる。 ・課題に適した発表方法を行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の課題に合った発表方法を考え伝えたいことを文章や絵、写真にまとめることができる。 ・資料を提示しながら、保護者や下級生に発表することができる。
	実践する力	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動を通して、社会と自分の関わりに気づき、自分の生活に生かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の活動を通して、藤川学区の米作りや自然環境を守るために多くの人に関わっていることに気づき、自分もその一員として取り組むことができる。